

平成 30 年 10 月 12 日
内 閣 官 房

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」 松山市公演について

10月19日（金）、政府拉致問題対策本部、愛媛県及び松山市との共催で、劇団夜想会による舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」を松山市総合コミュニティセンター・カメラシアホールにおいて上演いたします。

本公演は、国民の皆様が拉致問題への認識を深め、拉致問題の悲劇を心から理解していただく一助となるよう政府が企画したものです。

1. 行事の概要

- 主 催：政府拉致問題対策本部、愛媛県、松山市
（後援：法務省、外務省、文部科学省）
- 場 所：松山市総合コミュニティセンター・カメラシアホール（松山市湊町 7-5）
- 開催日時：10月19日（金）13:30 開場／14:00 開会／16:30 閉会（予定）
- プログラム概要：
 1. 主催者挨拶（内閣審議官 岡本宰、愛媛県保健福祉部長 山口真司、松山市長 野志克仁）
 2. 拉致問題の概要説明（行政説明）（内閣審議官 岡本宰）
 3. ミニコンサート「空と海の向こう」（シンガーソングライター やまぐちあやまき 山口采希）
 4. 舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」（上演時間：約 90 分）
脚本・演出：野伏翔、上演：劇団夜想会
出演：原田大二郎（横田滋 役）、石村とも子（横田早紀江 役）、
北煬子（横田めぐみ 役）、上島尚子（田口八重子 役）他

2. 取材について

- 舞台劇上演中は、報道エリア内での固定撮影のみとし、一般観客の鑑賞の支障とならないように撮影願います。舞台劇の構成上、上演中の入退場はご遠慮ください。開会（14:00）から閉会（16:30）までを通して、ホール内におけるストロボ、携帯電話、及び PC キーボードのご使用はご遠慮ください。カメラのシャッター音は消音設定としてください。携帯電話や PC などをご使用いただく場合は、ロビーにてお願いします。
- 当日 10:00 から予定している舞台稽古（ゲネプロ）も撮影が可能ですので、希望があれば事前登録（取材申込み）の際に申し出てください。また閉会后、劇団夜想会（主宰者・主要出演者）への取材も可能です。取材場所については、当日の受付の際にご案内します。
- 現地取材を希望される方は、10月18日（木）12:00 までに、以下の「本件に関する問合せ先」に FAX 又は e-mail にてご登録ください。
- なお、当日は記者証、自社腕章等身分が証明できるものを見やすいところに着用し、次の集合時間・場所にご参集ください。

集合時間：10月19日（金）13:30（ゲネプロ撮影を希望される場合は 9:30）

集合場所：松山市総合コミュニティセンター・カメラシアホール プレス受付

（本件に関する問合せ先）

内閣官房拉致問題対策本部事務局 TEL: 03-3581-8898 FAX: 03-3581-6011

担当：公演内容及び趣旨等に関するお問い合わせ 関 (shintaro.seki.d4p@cas.go.jp)

取材登録に関するお問い合わせ 篠木 (chikako.shinoki.v8j@cas.go.jp)

拉致問題啓発舞台劇「めぐみへの誓い—奪還—」
松山市公演取材申込み

(FAX用)

内閣官房拉致問題対策本部事務局 行

FAX: 03-3581-6011 TEL: 03-3581-8898

御社名 :	
御所属 :	
御名前 :	
御電話 (携帯) :	FAX :
・取材の形式 (該当するものに○をつけてください) (ペン、スチールカメラ、TVカメラ、その他 ())	
・ゲネプロの撮影 (要・否)	
・本公演の撮影 (要・否)	
・劇団夜想会への取材 (要・否)	

※10月18日(木)12時までにご連絡ください。